

## 平成29年度 入学式

ご入学おめでとうございます！

神奈川歯科大学並びに神奈川歯科大学短期大学部の入学式が平成29年4月5日(水)に挙行され、歯学部117名、短期大学部166名、(歯科衛生学科85名、看護学科81名)総勢283名の新入生が大きな期待を胸に、大学生活の第一歩を踏み出しました。



歯学部  
学長 櫻井 孝

開式後の学長式辞で櫻井 孝学長は、「医療人として求められる能力は、大きく三つに分類されており、一つ目は医療人として相応しい優れた技術を身に付けること、二つ目はそれを支える豊かな知識を習得すること、三つ目は最も重要で医療人に相応しい態度を身に付けることです。最低限必要な事は、コンプライアンスの精神を身に付けることです。コンプライアンスとは守らなければならない法的な事項、あるいは決まり事を重視する精神の事です。一見簡単なことのように感じます

が実際は難しい事であり、皆さんは将来医療人として、他人から見られていても、見られていなくても決められた事を遵守するコンプライアンスの精神を身に付けなければいけません。本学では将来、豊かな人間性を持った医療人を育成する事を目標としております。共に勉強する友人、学修を支えていただく保護者の方々に感謝の念と尊敬を抱き、日々充実した学生生活を過ごしていただきたいと思えます。私共教職員一同はそれを精一杯支援していきます。明日から共に頑張りましょう。」と激励の言葉を述べられました。



短期大学部  
学長 長谷 徹

続く短期大学部学長式辞で長谷 徹学長は『『啐啄同時(そったくどうじ)』という言葉を御存じでしょうか。雛が卵の外へ出ようと殻を内からつつくことを「啐」、母鶏がそれに応じて殻を外からつつくことを「啄」といい、両者が一致し同時であってこそ雛は誕生することができる。これになぞらえ、師弟の呼吸がぴったりと合って悟りの境地へ導くことを表している言葉です。高校生までは「生徒」と呼ばれておりましたが、本日から「学生」になりま

す。学生というのは自ら進んで学び、試し、結論を導き出さなければいけません。自分の殻を破る努力をしなければ我々教員は気付くことができませんし、殻を破る努力を怠らなければ必ず周りの人間がサポートしてくれます。立派な医療人となって神奈川歯科大学を巣立っていく事を楽しみにしております。」と激励の言葉を述べられました。



理事長 鹿島 勇

続く理事長告辞で鹿島 勇理事長は「本学は今年で創立107年目を迎え、創立100周年記念式典を来月、横須賀芸術劇場にて執り行います。この式典は、100年に一度しか巡り会えないこと、その式典を100年目ではなく、107年目に執り行うこと、そして18歳以上で本学を学び舎として選択し今年入学、これらの条件を組み合わせると皆さんは数パーセントの確率でこの世紀のイベントに遭遇したことになります。そのような強運を持った皆さんと共に、世紀のイベントに参画出来る事を大変うれしく思っています。本学は歯科医学、歯科衛生学、看護学の教育を提供する場であり、進級試験、卒業試験、国家試験を担保するものではありません。それらは皆さんが3年間あるいは6年間を通して身に付けた知恵と知識で自ら勝ち

取るものです。その目的達成のために、私たちは最大公約数で皆さんを支援します。その集大成として国家試験に合格することがご両親に対する一番の恩返しであり、親孝行であり、恩を受けた一人の人間としての仁と義であることを肝に銘じていただきたい。今ある自分の立場に感謝し、本学のルールを守り、短期大学生は3年間、歯科大生は6年間、待たなして一気に駆け抜けていただきたい。」と告辞を述べられました。

更には、来賓祝辞で衆議院議員小泉進次郎先生をはじめ多くの方からのメッセージが届けられました。

新入生代表宣誓では、「学則を守り、大学の名誉を毀損せず、後進の模範となるよう自覚を持ち、学業に専念します」との宣誓に続き、神奈川歯科大学校歌を斉唱し、式典は無事終了しました。式典終了後、新入生の入学を祝し、東儀秀樹さんによる箏箏や笙などの日本古来の雅楽器で奏でるコンサートが開催され、来場された方々は雅楽器の持ち味を生かした独自の表現に聞き入っていました。



東儀秀樹氏

## 大学院歯学研究科入学式

平成 29 年 4 月 5 日（水）午後 2 時より、神奈川歯科大学歯学研究科の入学式が挙行されました。新専攻となり初めての入学式となります。新入生 17 名（本科生 11 名、社会人大学院生 6 名）が新たな

スタートを切りました。入学式では櫻井 孝学長より式辞、鹿島 勇理事長より告示が述べられ、槻木恵一研究科長より挨拶をいただきました。新入生たちは期待に胸を膨らませていました。



## 平成 28 年度 卒業式

ご卒業おめでとうございます！

神奈川歯科大学歯学部・短期大学部合同の卒業式が平成 29 年 3 月 16 日（木）に大講堂で挙行されました。今年度の卒業生は歯学部 57 名、短期大学部 148 名（歯科衛生学科 84 名、看護学科 64 名）、総勢 205 名でした。卒業生の前で鹿島 勇理事長は「本日の卒業式は本学にとりまして特別な日となります。6 年前、本学の 20 年、30 年後をデザインする長期成長戦略の一環として、積極的に海外留学生の確保に踏み切りました。その際に初めて入学して頂きました 9 人の中の 5 人が、留学第 1 期生として卒業を迎えることになりました。

6 年前、入学準備途中に起こった東北大地震、福島原発事故、突発的に起こる地震、計画停電、言葉の壁と異文化の中での生活と勉学、そのような環境の中で努力を積み重ねてこられた 5 人に対し、改めて敬意を表します。このことは本学のみならず、日本国家としても大変喜ばしいことであり、アジアの懸け橋になって貰えることを願っております。さて、皆さんは 4 月から研修医として、歯科衛生士として、看護師として仕事に就くこととなります。その仕事を通して、夢中になれることを何か 1 つ見つけ出していただきたい。夢中になることで自然と知識が蓄積されて

いきます。知識が蓄積されずと正しい方法論と時間、そして、持続的な努力を積み重ねればスキルは習得することができます。一方、センスは自分の頭を使い、能動的に考え行動する習慣を身に付けることから始まります。何かに夢中になれば、その延長線上の先にある違うものを求めて、創意工夫、発想、閃き等が自然と湧いてきます。スキルとセンスがある程度身に付きますと、その人に特徴が出てきます。その特徴はやがて本物の個性へと進化していきます。その個性こそが、これからの時代を勝ち抜く為の皆さんにとって強力な武器となりえます。」と告辞を述べられました。

歯学部平田幸夫学長は「明日の国家試験発表後、歯科医師免許が交付されると歯科医師法第 1 条によって皆さんの身分が保証されます。その中には「歯科医療、保健指導、公衆衛生を司って国民の健康を確保するものである」との記載があります。従って、我々

生士、看護師は国民の健康を確保する事に従事することこそが最大の目的であり、延いては日本、世界（地球）を守ることに携わるということです。国から免許を交付されるということは、国民の健康を確保する為に世に出ることだと理解してください。更には、国から交付される『紙の免許証』のみでなく、患者様から信頼される事によって頂ける『心の免許証』の 2 つを備えた真の医療人を目指し、日々精進してください。」と式辞を述べられました。

短期大学部長谷 徹学長は「卒業生の皆さん、学生生活を振り返るとどのように感じますか？ 殆どの方は学生時代の楽しい思い出が蘇ってくると思います。そんな皆さんにお伝えしたい言葉があります。それは世阿弥の『初心忘るべからず』です。殆どの方はこの言葉の意味を『物事に慣れてくると、慢心してしまいがちであるが、はじめた頃の新鮮で謙虚な気持ちを忘れてはいけない』と解釈されていると思います。しかし、本来の意味は違います。世阿弥の初心とは初心者の意味ではなく、独り立ちした後には味わった苦い体験を指し、『この失敗を肝に銘じ、さらに精



進すること』が本来の意味です。4月から医療人の皆さんは、臨床の現場に出ると患者様から常に100%の医療を求められます。日々の反省を少しでも改善する為に努力していくことこそが『初心忘るべ

からず』の真髄です。皆さんの将来は真っ白なキャンパスです。そこに自分なりの未来像を描いてください。」と式辞を述べられました。

また、横須賀市副市長沼田芳明様（市長吉田雄人様代

理）、神奈川県歯科医師会会長鈴木俊介様、国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院院長長堀 薫様よりご祝辞を頂きました。式終盤には一昨年より始まった卒業生からご家族へ「感謝のことば」が伝

えられ、卒業生・保護者ともに本学での日々が走馬灯のように思い出され、涙する場面も見受けられました。式典終了後、卒業生たちは希望に満ちた表情で講堂を後にしました。



**【来賓紹介】（敬称略）**

一般社団法人横須賀市歯科医師会 会長 松本好史、特定非営利活動法人神奈川県歯科衛生士会 会長 堀 正子、

神奈川県看護協会会長代理 横須賀支部理事 三浦市立病院看護部長 嘉山静子、横須賀商工会議所 総務渉外課長 袖山信彦、横須賀市立うわ

まち病院 看護部長 川口安由美、総合病院衣笠病院 副病院長兼看護部長 秋山みつえ、横浜南共済病院 看護部長 佐竹みゆき、聖ヨゼフ病院 看

護師長 荒木真紀、神奈川県歯科大学同窓会 会長 大館 満、神奈川県歯科大学短期大学部同窓会 会長 名取すみ子

**～成績優秀者～**

**【歯学部】**

西村充貴  
木間優太  
李 建五



歯学部受賞者

**【歯科衛生学科】**

神谷美也子  
徳永明子  
津ヶ谷りさ



短期大学部受賞者

**【看護学科】**

谷津千秋  
小沼みはる  
高野由美子

**【学長賞】**

高橋宣輝（歯学部）  
内藤広太郎（歯学部）  
長尾あゆ美（短期大学部）

**～企業賞及び学会賞受賞者～**

**【ストローマン・アワード】**

須藤昌也

**【デンツプライスチューデント・アワード】**

有吉誠一  
西村允貴

**【モリタ・ハノー補綴学賞】**

片桐法香

**【日本小児歯科学会学部学生優秀賞】**

曹 漢求



受賞者

## 大学院学位授与式

平成 29 年 3 月 16 日（木）大学院学位授与式が挙行されました。今回学位を授与されたのは、【甲種】金樹太郎、吉田和矢、萩原俊一、古谷田泰徳、生田龍平、尾崎 悠、尾関佑美、宮川康一、窪田めぐみ【乙種】小口岳史、三宅忠隆、鈴木エリの 12 名です。

学位授与式では、優秀な成績を修めた社会人大学院生に与えられる研究科長賞が金樹太郎先生に授与されました。学位授与式の後には、懇親会も行われ、会食をしながら学位授与者と教員が歓談されました。



## 横浜クリニック

### 横浜クリニック人間ドックの近況

横浜クリニック開院 2 年目から開始した人間ドック及び企業健診は、今年で 14 年目を迎えます。

平成 27 年から本格的に運用を開始したインターネット予約の結果、人間ドック利用者が急増しました。

横浜クリニックでは一般的な人間ドックのコースの他に受診者の希望に合わせて作るコースも大変好評です。

国内だけではなく、海外か

らの受診者も増加傾向にあり、海外の方を対象とした医療ツーリズムを昨年から企画し、今年から本格稼働を目指

しています。

歯科と医科が連携した人間ドックは国内外から注目されています。

### セミナー開催のお知らせ

講座名	講座数
オープンセミナー	10 回
オープン矯正サテライトセミナー	10 回
オープンインプラントサテライトセミナー	11 回 + 豚実習 (実習のみ要予約)
歯科医師のための内科学	9 回

期間：平成 29 年 4 月 13 日～平成 30 年 3 月 15 日  
(原則：木曜日 18 時)

詳細は、横浜クリニックホームページ  
<http://www.hama.kdu.ac.jp/>



## 教育改革に関わる補助金の採択状況

総合教育部では毎年、文部科学省が所管する教育改革に関わる補助金の獲得に努めています。平成 28 年度に交付を受けた補助金は、下記のとおりです。

①私立大学等改革総合支援事業（補助額：経常費補助金を 10% 増額）

先進的な教育組織・手法・評価体制等を整備している大学に交付され、本学は 4 年連続、高得点で採択されています。

②私立学校施設整備費補助金（補助額：5,940,000 円）

平成 26 年度に採択されて整備した歯学部生用の Wi-Fi 設備を、全員が同時に利用できるように拡張しました。

③私立大学等教育研究活性化設備整備事業（補助額：10,724,000 円）

2 号館の 8 教室のシステム卓をリニューアルしました。

④未来経営戦略推進経費（補助額：4,000,000 円）

平成 25 年度に採択され、

以後 5 年間にわたり交付されています。平成 28 年度には中間評価があり、最高評価を

いただきました。補助金は主に、KDU-LMS の開発費として活用しています。

## 感謝状を受領

神奈川歯科大学剖検センター センター長 長谷川巖教授が、死因不明遺体の検業務等、多くの警察活動に協力し、安全で安心な街づくりに多大な貢献をされたことに対して、神奈川県松田警察署及び神奈川県宮前警察署より

それぞれ感謝状をいただきました。



## ～平成 28 年度公的研究費コンプライアンス研修を開催しました～

平成 29 年 2 月 16 日（木）に公的研究費執行に関わる研究者・事務職員を対象として、「公的研究費コンプライアンス研修会」を開催しました。

外部講師として、三宮紀彦

公認会計士をお迎えし、文部科学省の取り組み、他大学の不正事例等を参照しながら公的研究費の執行に際して留意すべき事項をご説明いただき、参加者は熱心に耳を傾けていました。



## NHK 大学セミナー in 神奈川歯科大学 開催

平成 29 年 1 月 27 日（金）に「NHK 大学セミナー」が開催されました。

講師は、NHK E テレで放送されている「人生デザイン U-29」に出演された東山早希さん（27 歳）。「ホスピス」で末期のがん患者の方々をケアするのが仕事です。

「死」に直面する患者さんに優しく寄り添い、苦悩や挫折を味わいながらも自分らしさを失わず懸命に仕事に向き合う姿に感動しました。参加した 3 学部の学生に「医療人としての自覚」が芽生え、今後の学生生活に役立つことを期待しております。



## KDC 株式会社 平成 27 年度事業報告 (平成 27 年 10 月 1 日～ 28 年 9 月 30 日)

KDC 株式会社の会計年度は 10 月 1 日～翌年 9 月 30 日となっており、今年も 9 月末で平成 27 年度の決算を行ったので報告します。

1. 当社の 27 年度営業実績は以下に示した通りです。

売上総利益

177,253,412 円  
(前年比 1.02)

販売費及び一般管理費

165,015,056 円  
(前年比 0.93)

経常利益

12,132,161 円  
(前年度 - 2,378,241 円)

当期純利益

8,118,055 円

(前年度 - 3,558,451 円)

2. この結果、純資産額は 39,607,996 円（前年比 1.26、対資本金比 4.40）です。

3. 各事業別の成績は下の表に示した通りです。

すなわち病院売店事業と自販機設置事業はほぼ前年度と同程度で、学生寮管理事業は 15% 程増益でした。金額的に最も増益であったのは施設管理事業でした。また、資料館事業も 2 年目にして黒字化し、今後収益事業として期待できると思われれます。尚、食堂管理事業は今後手数料を徴収しない為、イベント事業と

合わせて、大学への貢献事業として継続する事になりました。

結果として総収益は前年の赤字から一昨年並みの黒字に回復しました。

4. 大学への貢献：

1) 新病院建設の為に

5,000,000 円を寄付しました。

2) ジャカラング・フェスティバルの費用 3,187,472 円を負担しました。

3) 食堂維持の為に、2,788,482 円を負担しました。

### 平成 27 年度事業別収支

	収入	支出	収益	前年度比(%)
1 病院売店事業	22,642,306	16,258,221	6,384,08	1.01
2 自販機設置事業	8,558,592	0	8,558,592	0.99
3 施設管理事業	140,600,000	119,519,787	21,080,213	前年度赤字
4 教科書販売事業	46,403,054	43,577,529	2,825,525	2.09
5 学生寮管理事業	28,191,762	20,672,886	7,518,876	1.15
6 資料館管理事業	6,845,000	3,914,497	2,930,503	前年度赤字
7 食堂管理	0	2,788,482	-2,788,482	
8 イベント事業	0	3,187,472	-3,187,472	
10 寄付	0	5,070,000	-5,070,000	
11 一般管理費	0	30,964,911	-30,964,911	
12 還付金・その他	6,182,382	0	6,182,382	
総計	259,423,096	245,953,785	13,469,311	前年度赤字

## 新病院建築状況

新病院の建築状況（4 月 1 日現在）は、外観の骨組みが完成し新病院の外郭全体が見られるようになりました。平成 29 年 2 月 14 日（火）、建築現場の視察を行い、床はコンクリートの状態で部屋の壁組も無い広いワンフロアでしたが、12 F からの眺望は絶景でした。今後は内装とインフラを整え 11 月の開院に向けて工事を進めてまいります。



大学側から見た新病院



新病院 建築現場内部



1 階 エントランス付近



※神奈川歯科大学附属病院新築移転推進資金の募金事業を実施しております。詳細は、大学ホームページをご覧ください。http://www.kdu.ac.jp/corporation/donation/

## 学長就任挨拶



神奈川歯科大学学長  
櫻井 孝

この度平成29年度からの学長を拝命いたしました。私儀、昭和63年に東北歯科大学を卒業し、自治医科大学ならびに大田原日本赤十字病院歯科口腔外科で臨床を学ばせていただいた後、本学大学院歯学研究科歯科放射線学講座を修了し博士号を取得させていただきました。

横須賀の地に居を移して二十五年になりますが、この間本邦の歯科医療・歯学教育を取り巻く環境は大きな転換期を迎えました。超高齢社会

の到来による疾病構造の変化と治療に対するニーズの多様化により、歯科医療に求められる診療スキルは従来にない速度で高度化しております。また、歯科医師国家試験の実質的競争試験化により、歯学教育界には歪んだ変革がもたらされ、特に本邦歯科医師の7割以上を育成している全国の私立歯科大学は、それぞれ様々な試行錯誤を繰り返しながら非常に厳しい運営を続けております。このような時代に学長を拝命いたしますことは、大変光栄であるとともにその重責を痛感いたしますが、自分の将来と人生を託して本学を選択してくれた学生達の為、粉骨砕身努力を惜しまず本学の発展に勤仕していく所存でございます。何卒皆様の御協力と御支援を賜りますようお願い申し上げます。



神奈川歯科大学 大学院  
口腔科学講座クリニカル・バイオ  
マテリアル学分野 教授

二瓶 智太郎

平成29年4月より大学院口腔科学講座クリニカル・バイオマテリアル学分野の教授を拝命しました二瓶智太郎と申します。平成25年2月に保存修復学分野より生体材料器械学講座（歯科理工学）に異動し、この度、研究室としては4代目教授に就任致しました。

本分野は教育では歯科理工学という基礎系ですが、附属病院に独立した診療科（先端

材料歯科診療科）をもつ国内初の臨床系歯科材料器械学分野となります。新病院開院に向けて、本年4月よりクラウン・ブリッジ診療科と統合したデジタル歯科診療科を担当します。

ご存知の通り、歯は組織再生が不可能であるため、歯科治療は材料を用いなければ成り立たない医療です。本分野では材料を中心とした基礎研究のデータと臨床データの収集と検証、また臨床における疑問点、改善点を明確にし、新たな材料や機器の開発、そして学生教育にも繋げ、さらに臨床にフィードバックすることをコンセプトにしております。

今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

## 新任教授挨拶



神奈川歯科大学 大学院  
顎顔面病態診断治療学講座 教授

小林 優

今年100周年の記念とともに開設される新病院は、本学復興の記念碑的存在となるに違いありませんが、このような節目に口腔外科の教授を拝命する責任の重さを痛感しています。近年、医学部付属病院や市中病院の口腔外科では競合医科との関係から手術件数が激減し、周術期の歯科的な管理や口腔内科的診療が主体となりつつあります。一方、患者数に恵まれた首都圏

の単科大学では、腫瘍や顎変形症を専門とする特殊診療科への機能的分化が進められており、いわゆる“オールラウンダー”の養成を目指す当院のような診療科は少数派となりつつあります。将来の歯学教育を考えると、周術期管理や口腔内科と言った医科歯科連携の新たな分野の充実も必要ですが、その一方で、横須賀・三浦地区唯一の歯科専門病院として顎顔面領域の手術を必要とするあらゆる疾患に対応できる能力を維持し続けることもまた不可欠です。そのためには、これまでの経験、知識、技術を余すことなく伝承し、優秀な後継者を育成することが私の最も重要な任務だと思っています。



神奈川歯科大学 大学院  
口腔科学講座 薬理学分野 教授

高橋 俊介

この度、口腔科学講座薬理学分野教授を拝命いたしました。今後ともご指導の程、よろしく願い申し上げます。

私はこれまで、口腔と全身循環との相互関連性について研究して参りました。現在行っている歯肉循環と生活習慣病との関連性に関する研究は、近い将来、基礎、臨床の垣根を超えて社会的要求に応えられるものと確信しております。

教育ではコミュニケーション能力の育成と信頼関係の構築を重視し、薬理学の重要性や他科目との関連性を指導しており、「判断力」や「コミュニケーション力」を備えた社会で活躍できる歯科医師の輩出を目指しております。

今日の当分野が在るのは、薬理学という学問の存在とともに、よき伝統を守りその時代の点と線を担った多くの先生方の努力によるものです。これら過去から連綿と繋がる線と、現在の点を1本の線として紡ぎ、次の世代を育て、それらを面にして繋いで行く事が、私の使命と考えております。微力ではございますが、本学発展のためにお役に立ちたいと考えております。

## 教学部だより

### 歯学部

#### 平成 29 年度 登院式

平成 29 年 4 月 3 日（月）に今年度の登院式が挙行されました。登院式には歯学部 5 年生が出席し、毎年臨床実習が始まる前に行われています。臨床実習は今までの講義および実習で得た知識、技能を活かして患者さんを相手に歯科医療



サービスを実際に提供する臨床参加型の実習です。実際の医療現場で本学的な実習を行う前に常に医療人としての責任と自覚を持ち続けることや意欲を高めるよい機会となっています。

### 短期大学部

#### ヨーロッパ研修

昨年は中止となりましたヨーロッパ研修でしたが、今年からまた再開され、平成 28 年 12 月 20 日（火）から 8 日間の日程でフランス共和国・パリへ 27 名の学生が参加しました。仏軍事医学衛生



業務博物館のような医学系大学ならではの施設見学をはじめ、パリ市内を中心に名所を見学したのみならず、ヴェルサイユ宮殿やモンサンミッシェルまで足を運び、ヨーロッパの歴史と文化を肌で感じ取る、有意義で思い出に残る研修となりました。



## 大学院ニュース

#### 神奈川歯科大学大学院 歯学専攻の設置開設

平成 29 年 4 月 1 日（土）神奈川歯科大学大学院に歯学専攻が新たに設置開設されました。歯学系大学院としては、最も新しい専攻科となります。また、横浜クリニック・横浜研修センターが、大

学院横浜キャンパスとして認可され、2 校地での教育研究体制がスタートします。新専攻のこれまでにない特徴は、これからの歯科医療において解決すべき課題として 5 課題を選定し、臨床研究を通じてリーダーとなる人材の養成により、社会的課題の解決を目

#### フレッシュマンキャンプ

平成 29 年 4 月 7 日（金）～8 日（土）に一泊二日でフレッシュマンキャンプが行われました。入学後すぐに行われるフレッシュマンキャンプは新入生が先生や同級生と親睦を深めるよいきっかけとなっています。今年度は初日に鎌倉円覚寺にて座禅研修と

高徳院にて大仏見学を行い、夕方は宿泊先でグループ研修を行いました。二日目は体験型施設のソレイユの丘でグループに分かれ、カレーを作りました。



## 神奈川歯科大学短期大学部 認証評価の「適格」認定

短期大学基準協会・第三者評価委員会による平成 27 年度・自己点検・自己評価報告書の書面調査および訪問調査（平成 28 年 9 月 11 日（日）から 13 日（火）実施）の厳しい審査を経て、本学の教育理念の実現および教育目標の達成に向けての取り組みが本協会の定める短期大学評価基準を満たしていると判断され、平成 29 年 3 月 14 日に適格と認められました。

なお、評価結果は本学ホー

ムページに公開予定です。評価の詳細はホームページをご参照ください。また、第三者評価委員から指摘を受けた「向上・充実のための課題」に関しては改善し、早急に本学の教育向上に繋げていきたいと考えています。



ACCREDITED  
2016

指している点です。そのためマスタープランも 4 月より本格実施に移されます。新たな大学院教育としては、大幅なカリキュラムの変更により、大学院で身につけるべき能力の保証をめざした講義・実習・演習が準備されています。さらに新専攻の開設により、歯学部、附属病院、横浜クリニックとの更なる連携を

強化し、研究面での神奈川歯科大学ブランドの発信も重要な課題として取り組んでいきます。

新専攻では、新たな入試戦略として、世界で活躍できる人材を確保するため、特待生制度、学長推薦制度も完備しています。是非とも、神奈川歯科大学大学院歯学専攻への入学をお待ちしています。

## 教員紹介

### 歯学部



教学部学生担当部長

#### 菅谷 彰

全ての学生にとって実り多き学園生活となりますよう尽力していく所存です。

#### 各学年の主任

1年生： 松原郁哉  
2年生： 浜田信城  
3年生： 荒川浩久



教学部教務担当部長

#### 山本龍生

教育目標が達成されるように、教育システムの円滑な運営を目指します。

4年生： 山田良広  
5年生： 向井義晴  
6年生： 河田 亮

### 大学院



研究科長

#### 榎木 恵一

大学院は4月より歯学専攻を設置します。充実した大学院教育に取り組めます。

### 短期大学部



教学部教務担当部長

#### 塗々木和男

学生ファースト！更なる教育環境の充実・向上を目指して努力します。



教学部学生担当部長

#### 山田直樹

就業を支援し、有意義な大学生活を送るための環境整備に尽力します。



歯科衛生学科長

#### 角田 晃

学生の目標達成並びに円滑な学科の運営に貢献できるよう、尽力致します。



看護学科長

#### 前山直美

主体的に看護学を探究し、自己研鑽する力が高まるよう教員一丸で支援します。

## 2017年度オープンキャンパス日程

### 【歯学部】オープンキャンパス 開催日程 (予定)

日程	内容
7月27日(木)	・学校説明 ・入学ストーリー
8月20日(日)	・歯科医師体験実習または模擬講義 ・施設見学
11月19日(日)	・学食体験 ・先輩と話そうコーナー ・個別相談等

※全日 13:00～16:00 【事前予約制】  
※詳細はHPをご確認ください (URL: <http://www.kdu.ac.jp>)

### 【短期大学部】オープンキャンパス 開催日程 (予定)

日程	内容
5月28日(日)	・学科説明
6月25日(日)	・入試説明 ・体験授業
7月9日(日)	・学内見学
8月6日(日)	・個別相談
8月26日(土)	・先輩と話そう！
9月9日(土)	・入試対策講座・保護者説明会実施
2018年 2月13日(火)	※5月28日・6月25日のみ実施
2018年 3月18日(日)	・附属病院見学(歯科衛生学科のみ) ※7月9日・8月6日のみ開催

### 【短期大学部】ミニオープンキャンパス 開催日程 (予定)

日程	内容
11月19日(日)	・施設見学 ・個別相談
12月17日(日)	※歯科衛生学科のみ通常開催

※全日 13:00～16:00 【事前予約制】  
※詳細はHPをご確認ください (URL: <http://www.kdu.ac.jp>)

### ジャカランダフェスティバル ～市民感謝デー～

☆2017・6・11(sun) ☆雨天決行

今年もジャカランダのフェルメールブルーの花をぜひご覧ください。

